



# 株式会社 ビジネス情報テクニカルシステムズ





# TOP Message

## 社長メッセージ



株式会社ビジネス情報テクニカルシステムズ  
代表取締役社長 鈴木 広樹

BITSは、『人が真ん中』。

想い描く未来を創るのは、あなた。

当社の企業理念は、『人が真ん中』です。設立以来、順風満帆ばかりではなく、厳しい経営環境に直面したこともあります。社員一丸となって乗り越え、今があります。私は、人の力を信じています。未来に何が起るのか予測は難しいですが、自分たちが望む未来を想い描き、形にしていける努力はできます。私たちが手がけるITソリューションもまた、そういう事業です。「こういうことができたい」「今の姿からこんな未来の形に変えたい」。技術とコミュニケーションによって新しい価値を創り上げ、より良く改善していく。それができるのは、人=社員しかいません。これからのBITSを担う社員には3つの想いを持って仕事に臨んでほしいと思います。

1つ目は、**自分を信じて行動すること**。お客様のため、チームや組織のためにどんな努力が必要かを思考し、自分の能力と可能性を信じて行動すれば、必ず活路が開けます。2つ目は、**失敗を恐れず挑戦すること**。やりたいと思ったら臆せず手を挙げてください。当社の基本方針は、「チャンスは平等に、結果は公正に」ですが、自薦した社員の意志は最大限尊重します。3つ目は、**コミュニケーションを大切に磨くこと**。すべての仕事の基本はお客様やチーム内の意思疎通であり、その積み重ねでプロジェクトが進みます。相手の考えを深く理解し、しっかり伝えるスキルが必須です。高い意識を持ってレベル向上に努めてほしいと思います。

BITSには、『人が真ん中』を实践する方針と取り組みがあります。社員が目指すキャリアを上長と共有し、目標と進捗をマネジメントしていく仕組みを導入しています。一人ひとりの自己成長と柔軟なキャリア形成をサポートします。また、社員同士の円滑な意思疎通を重視し、役職や年次を超えたコミュニケーション機会を設けています。さらに安心して働ける職場づくりを整備しています。育児休業の取得促進やテレワークの活用のほか、社員と家族の健康管理を徹底しています。絶えず自己成長を目指す意識を持ち、積極的に挑戦する人には最善の環境が用意されています。BITSの未来づくりをあなたに託します。

## 主な社内行事



### 新入社員歓迎会

毎年、新入社員を迎えるための歓迎会を開催しています。ピュッフェスタイルでおいしい料理やお酒を楽しみながら、新入社員は自己紹介を行い、既存社員はBITSの委員会や同好会を紹介。初めは緊張している新入社員も、会が進むにつれリラックスし、和やかな雰囲気の中で交流を深めています。



### スポーツ大会

体育館をレンタルし、1日かけてスポーツ大会を実施します。バスケットボール・ソフトバレーボール・ドッジボールなど、さまざまな競技実績があります。ベテラン・若手が入り交じり、みんな懸命にプレーします。普段見られない、必死の形相。なかなかの見ものです。



### BBQ大会

全社員プラス家族も参加できる行事として、毎年野外レクリエーションを行っています。通常BBQのほか、チーム対抗でカレー大会・おにぎり大会も行いました。社長杯争奪となるチーム対抗戦では、事前準備から張り切る社員もいます。社員の家族にも、BITSを知ってもらう良い機会になっています。



### 社員旅行

毎年12月の1週目に、忘年会を兼ねた社員旅行を行います。「観光型」「滞在型」と、その年によりコンセプトを設定したバス旅行になっています。10周年の記念旅行にはグアムへ足を延ばし、15周年は鹿児島へ行きました。新入社員が披露してくれる宴会時の芸は、毎年大盛り上がりです。

## 主な委員会活動

### ◆ 遊友会運営委員会

社内行事として、スポーツ大会・社員旅行・新入社員歓迎会などのイベントの企画立案・運営をしています。同好会へのサポートも行っています。社員や家族に楽しんでもらえるイベントになるよう、工夫しています。

### ◆ 技術委員会

新しいシステム技術やソフトウェアについて研究し、対策を検討しています。激しい技術革新にも柔軟に対応でき、きめ細かくバックアップできるような体制を確立。それぞれのノウハウを活かして情報交換できる場としても役立っています。

### ◆ BN編集委員会

社員間の情報交換やコミュニケーションの場として発行している社内報『BITS NEWS』の企画から発行までを担当しています。

### ◆ 標準化委員会

効率の良い業務運営や生産性の高いシステム開発を実現するために、BITS独自の標準化を検討しています。この中には文章規程やその運用ルール、標準システム開発手順やドキュメント標準などがあり、誰が開発しても一定の品質が保てるように検討を重ねています。

### ◆ 教育委員会

BITSの社員教育体系について検討し、新人の入社前教育から中堅社員教育、管理者教育まで企画運営します。

### ◆ 自主防災運営委員会

地震をはじめとした自然災害および大火災などの緊急事態に備えて、社員とその家族の身の安全を守るための危機管理体制を確立し、運営します。防災知識の普及や啓発、本社内の安全や設備の点検、防災訓練などと並行して、危機管理の内容を定期的に見直して改善を図ることで、災害発生時に備えます。

### ◆ コンプライアンス監理委員会

BITSの情報セキュリティに関する検討およびその結果に対する管理運営やコンプライアンス(法令遵守)に対する監査や監督管理を行います。

### ◆ 未来創造委員会

BITSの将来に対して意見交換をする委員会です。問題を分析し解決策を考える、将来へ向けての戦略を立てるなど、一人ひとりが経営の視点から発言しています。



# Business Introduction

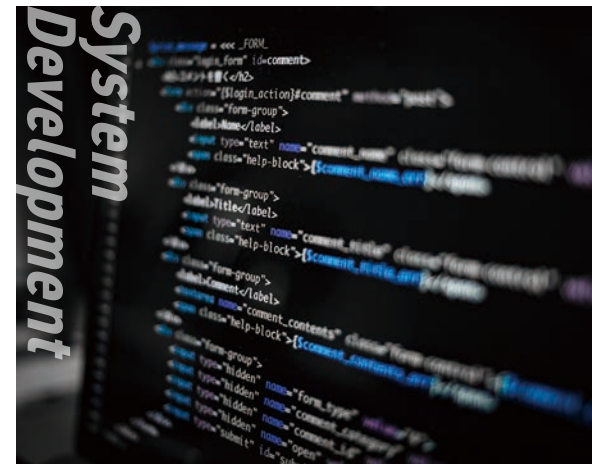
## 事業紹介

BITSが現在展開するITビジネスと、  
今後力を注いでいく技術分野、サービス領域を紹介します。  
私たちの使命は、お客様の課題を解決し、業務を革新すること。  
そしてこれまでになかった新しい価値をもたらすことです。



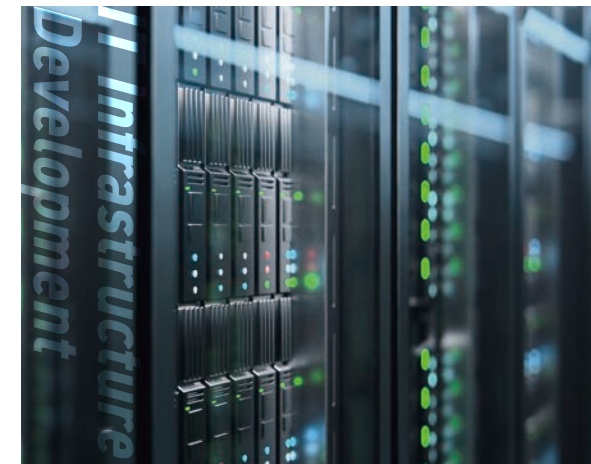
### ◆ コンサルティング

お客様の経営戦略に基づくIT戦略を策定し、最適なソリューションを通じて経営をサポートします。



### ◆ システム開発

企画・要件定義から保守運用まで、総合的なシステム開発業務を提供し、柔軟な対応力と高度な技術力でお客様のニーズに応えます。



### ◆ ITインフラ構築

お客様のビジネスを支えるITインフラの設計・構築から運用までをサポート。オンプレミスやクラウド技術を活用し、安心・安全なシステム環境を実現します。



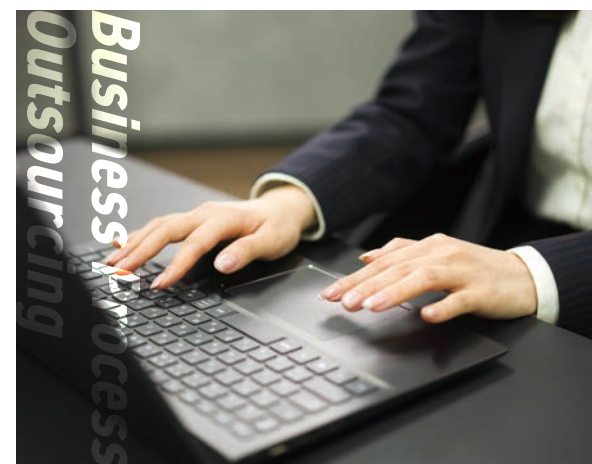
### ◆ クラウドコンピューティング

企業向けにクラウドベースのITインフラストラクチャを提供し、システムの柔軟性とスケーラビリティを実現します。AWSやAzureを活用し、コスト削減と効率化をサポートします。



### ◆ ITマネジメント

ITシステムの安定稼働と継続性の実現に向け、さまざまなITシステムの保守運用と継続的改善を行います。



### ◆ BPO

お客様の業務の一部を一括して委託いただき、コスト削減、業務効率化、業務品質の向上などを実現します。



### ◆ AI・機械学習

AIと機械学習技術を活用したソリューションを提供し、業務の自動化や効率化を図ります。  
チャットボット、画像認識など、多彩な応用が可能です。



### ◆ デジタルトランスフォーメーション(DX)支援

企業のデジタルトランスフォーメーションを推進するための支援サービスを提供します。  
既存システムの刷新、新しいデジタルツールの導入、組織文化の変革をサポートします。



# System Engineer Interview

SE社員インタビュー

BITSのSEは業務の中でどのようなスキルを磨き成長しているのか。プロジェクトの統括役であるチームマネージャにSEの仕事の醍醐味と求められる力について語ってもらいました。



システム開発部  
チームマネージャ  
[取材当時勤続15年]

T.T

大学では土木工学を専攻。ゼネコンなどの就職も考えたが、IT関連のモノづくりに可能性を感じSEを志す。

常に目的とゴールを共有する

コミュニケーションがSE業務の基軸。

入社以降さまざまなプロジェクトの開発現場で業務経験を積みながらキャリアステップ(右ページ参照)を経て現在はシステム開発の運営全般を統括するチームマネージャを務めています。プロジェクトの進捗・品質・課題とリスクの管理、お客様との折衝や報告が主な業務です。社内メンバはもちろん、外部のパートナーも含めた仕事の動きを掌握し、かじ取りを担うのは困難も伴いますが、無事に完遂してお客様からねぎらいと感謝の言葉をいただいたときは達成感があります。現在担当する水道検針、共益費管理システムの基盤更改は、社内外の大勢が参画する大規模プロジェクトです。目を行き届かせるべき範囲が広い中で仕事の基軸は

コミュニケーションだと考えています。SEは個々のスキルや経験に差があり、性格も違います。一人ひとりをよく理解して能力を発揮させ、総力を結集するのが私の役割。それができれば全体の工程をより良く前へ進められます。大事なのはプロジェクトの目的とゴールを明確にし、全員に浸透すること。緊密なコミュニケーションとメンバ間の風通しを良くすることに努め、離れていても意思疎通できる環境づくりを図っています。システム開発は目に見えない部分で社会の発展に貢献するモノづくりだと思っています。SEがチャレンジできる領域や将来の可能性は大きいです。ITスキルとコミュニケーションを磨いて一緒に活躍しましょう。

## One day Schedule

### 09:00 常駐先に出勤

プロジェクト進行中はお客様の職場に出向くか、テレワークで業務を行います。どちらかは、業務状況を見て決めます。出勤後はメールやチャットに対応し、一日の作業予定を確認。

### 09:30 朝会

プロジェクト進捗の確認を行います。メンバの作業予定を確認した上で業務上の問題、課題を共有します。



### 10:00 管理作業

プロジェクトの管理業務を行います。遅延が生じている場合はリスクと原因を分析し、対策を検討します。

### 12:00 昼食

常駐先の近くでランチ休憩。

### 13:00 システム開発と管理作業

システム開発業務として成果物のレビューを行い、お客様への報告書を作成。続いて後続作業である審査準備などの業務にあたります。



### 17:00 夕会

メンバの作業報告を受けて進捗状況を把握します。残業予定や翌日の作業予定も確認。

### 18:00 退勤

お客様の職場で業務を終えたらそのまま帰宅します。

Pick up!

# Career & Training

BITSでのキャリアと、それに伴う研修制度についてご紹介します。

## キャリアステップ

| 一般社員 (SE)   | サブリーダー  | リーダー  | チームマネージャ  |
|---|---|---|---|
| 入社後、上司や先輩の作業指示を受けながらプロジェクトの担当業務を行います。研修でプログラミングや設計開発テストの基礎を学びますが、実務の知識やスキルは現場業務を通して定着させ徐々にレベルアップを目指します。 | 技術者としては、業務理解ができシステム開発の作業を自身で遂行できる「一人前のSE」がサブリーダー昇格の条件です。プロジェクトにおいて、管理者として立ち回ることも必要です。顧客との折衝・プロジェクトのメンバへの業務指示・指導を行います。社内のマネジメントでは、1名以上の部下の管理を行います。1on1と呼ぶOJTミーティングでは、部下と1対1で向き合い、フォロー・指導を行います。 | 技術者としては、業務理解はもちろんプロジェクトリーダーとして実行部隊の責任者の役割を担います。顧客折衝を含めたスマートな立ち回りが要求されます。複数の部下を預かり、作業進捗・業務状況を把握しながら計画通りにプロジェクトが進むよう適切に対応します。社内のマネジメントでは、複数の部下の1on1を行い、また、部下が行った1on1のフォローを行います。チームのマネジメント・教育が責任範囲になります。組織をまとめる視野と力が必要になります。 | 技術者としては、プロジェクト全体の運営を統括するPL・PMO・PMの能力を有します。社内でのマネジメントでは、リーダー以下のメンバを統括する役割を担います。複数チームのマネジメント・教育が責任範囲になります。また、経営層としての役割も担います。4半期に一度の会議では、BITSの未来を見据えた検討・仕組みづくりを部長や役員と共に進めます。 |
| 1～5年目   | 6～10年目  | 11～15年目   | 16年目～   |
| ▼ ビジネスマナー<br>▼ Java 研修<br>▼ NET 研修<br>▼ SAP A B A P 言語 研修<br>▼ プレゼンテーション 講習<br>▼ ドキュメント作成 講習            | ▼ サブリーダー昇格時研修<br>▼ サブリーダーフォローアップ 研修   | ▼ リーダー昇格時研修<br>▼ リーダーフォローアップ 研修   | ▼ チームマネージャ昇格時研修<br>▼ チームマネージャフォローアップ 研修   |

## 研修内容

# Company Information

## 企業情報

|           |  |
|-----------|--|
| 会 社 名     | 株式会社ビジネス情報テクニカルシステムズ(略称BITS)<br>Business Information Technical Systems co.,LTD.  |
| 所 在 地     | 〒111-0034 東京都台東区雷門 1-16-4 立花国際ビル<br>[ TEL ] (03)5806-0661(代)<br>[ URL ] <a href="https://www.bits1.co.jp">https://www.bits1.co.jp</a>  |
| 設 立       | 1998年4月24日   |
| 事 業 内 容   | ソフトウェアの開発<br>情報システムの総合コンサルティング<br>システムインテグレーション<br>ソフトウェア・プロダクツの開発および販売  |
| 代表取締役社長   | 鈴木 広樹  |
| 主 要 取 引 先 | 株式会社内田洋行ITソリューションズ<br>SCSK株式会社<br>株式会社クエスト<br>コムチュア株式会社<br>株式会社CCNグループ<br>TIS株式会社<br>デジタル・インフォメーション・テクノロジー株式会社<br>データプライズ・ソリューション株式会社<br>ビジネスエンジニアリング株式会社<br>日鉄ソリューションズ株式会社<br>日鉄日立システムソリューションズ株式会社<br>株式会社ノーザ<br>株式会社ノムラシステムコーポレーション<br>野村不動産ソリューションズ株式会社<br>株式会社フォーカスシステムズ<br>株式会社プリマジェスト<br>ユアサシステムソリューションズ株式会社 |

アクセスは  
こちらから



／  
コーポレートサイトは  
こちらから